

学生自治会長と学部長の座談会



2024年3月5日学部長室にて、学生自治会長と学部長の座談会を行いました。

(2023年度)
学生自治会長 吉野 大伍さん (看護学科)
健康福祉学部長 西村 ユミ教授



西

学生自治会（以下、「自治会」）はどういう構成ですか。

健康福祉学部（荒川キャンパス）の自治会の特徴はありますか。

吉

自治会は、4学科各学年から2名ずつ選出された自治委員で構成されています。

新型コロナの影響により、学生は学科内でまとまっていて学科を超えた交流が少ない印象でした。学生数が多くないため、学生間、教員との距離感は近いと感じました。



西

今までの自治会活動に加え、新たに活動したいこと、アピールしたいことはありますか。



吉

まずは、学生間で縦と横のネットワークを構築して、学科を超えた活動を促したいです。





西

縦と横のネットワークで上手に活躍できると、職場における“タスクシフトシェア”を行う人材を育成することができますね。

吉

また、学生広報委員と協力して、
・高校生に向けて健康福祉学部に関する情報を発信する、
とともに
・卒業生の進路を紹介して、高校生たちに「未来の自分たち」をイメージして欲しい
と考えています。

西

東京都立大学健康福祉学部を受験しようと考えている高校生の皆さんに、本学の魅力を伝えるためにホームページからの情報発信はとても大切なことと捉えています。
教職員や大学からの情報に限らず、学科の先輩からの活きた情報を発信していきたいと思っています。
今日は、ありがとうございました。

